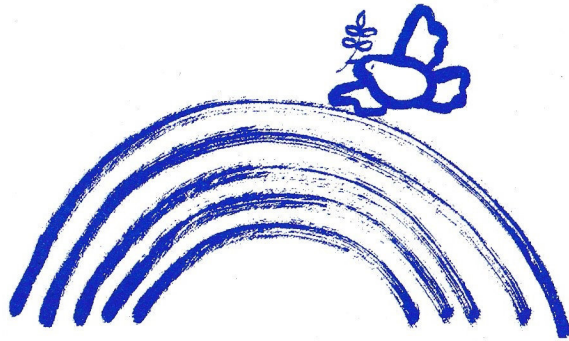


# スカウトサンデー



2016年2月21日(日)

霊南坂教会

## スカウトサンデー

- |                    |                      |            |                |
|--------------------|----------------------|------------|----------------|
| ぜんそう               |                      | せきもと<br>関本 | せんせい<br>先生     |
| まねぎのことば            |                      | あずま<br>東   | せんせい<br>先生     |
| さんびか               | ♪今日は光が (205)         | きょう ひかり    |                |
| リタニー               |                      |            |                |
| せいしよ               | ヨハネによる福音書9章1~12節     | ふくいんしよ しよう | せつ             |
| がっしょう              | 神はそのひとり子を            | かみ ご       | せい か たい<br>聖歌隊 |
| おいのり               |                      | あずま<br>東   | せんせい<br>先生     |
| さんびか               | ♪いつくしみ深い (493)       | ふか         |                |
| せっきよう              | 「光を求めて」              | ひかり もと     |                |
|                    |                      | うしろく<br>後宮 | せんせい<br>先生     |
| さんびか               | ♪光のある間に (502)        | ひかり ま      |                |
| スカウトしゆくふくきとう       |                      | うしろく<br>後宮 | せんせい<br>先生     |
| けんきん               |                      |            |                |
| しゆのいのり             |                      |            |                |
| しょうえい              | ♪グロリア、グロリア、グロリア (26) |            |                |
| しゆくとう (しゆくふくのいのり)  |                      | うしろく<br>後宮 | せんせい<br>先生     |
| スカウト・リーダーたいどう (退堂) |                      |            |                |
| ほうこく               |                      | あずま<br>東   | せんせい<br>先生     |
| こうそう               |                      | せきもと<br>関本 | せんせい<br>先生     |

主の日  
今日は光が

This is the day of light  
詞: John Ellerton, 1826-1893

INNOCENTS (ALL SAINTS)  
曲: The Parish Choir, 1850

1 きよ うは ひ か り が つ く ら れ た 日 よ、  
 2 きよ うは せ い な る あ ん そ く の 日 よ、  
 3 きよ うは へ い い わ が み と ち あ ふ れ る 日、  
 4 きよ うは 主 イ エ ス の よ み が え り の 日、

や み の な か に も 「ひ から か に が や れ け」。  
 ▶ つ か れ た こ こ ろ も 「あ ら な り た か さ れ る」。  
 ▶ こ こ ろ を 生 か す あ ま い を た た え よ。

(♩=88)

- 1 今日(きょう)は光(ひかり)が 造(つく)られた日(ひ)よ、  
闇(やみ)の中(なか)にも 「光(ひかり)かがやけ」。
- 2 今日(きょう)は聖(せい)なる 安(あん)息(そく)の日(ひ)よ、  
疲(つか)れた心(こころ) 新(あら)たにされる。
- 3 今日(きょう)は平(へい)和(わ)が 満(み)ちあふれる日(ひ)、  
あ(あ)らそ(あ)い騒(さわ)ぐ 波(なみ)もし(し)ずまる。
- 4 今日(きょう)はみ(み)神(かみ)に 共(とも)に祈(いの)る日(ひ)、  
心(こころ)を(たか)高く 前(まへ)に上(あ)げよう。
- 5 今日(きょう)は主(しゅ)イ(イ)エ(エ)スの よ(よ)み(み)が(が)え(え)り(り)の日(ひ)、  
われ(われ)ら(ら)を(を)生(い)か(か)す 愛(あい)を(を)た(た)た(た)え(え)よ。

リタニー

ししきしゃ わたし みまも  
 司式者 私たちを見守ってくださる  
 かみ  
 神さま、

みんな わたし たいせつ  
 私たちのことを大切にしてくだ  
 さり、ありがとうございます。

ししきしゃ わたし せいじつ ひと しんせつ  
 司式者 私たちは誠実に、人に親切に  
 あゆ  
 歩みます。

みんな わたし ひと たす ゆうき  
 私たちに人を助ける勇気を  
 あた  
 与えてください。

ししきしゃ わたし しゆ かみ  
 司式者 私たちの主なる神さま。つらく、  
 なや  
 悩むことがあっても、

みんな わたし まえむ あか  
 私たちを、前向きに、明るく  
 い  
 生きることができるように  
 してください。

いち どう かみ わたし  
 一同 神さま、これからも私たちの  
 ことを、みまもってください。  
 まいにち たの かんしゃ す  
 毎日を楽しく、感謝して過ご  
 せるようにしてください。

ヨハネによる福音書 9章 1~12 せつ

祈り

いつくしみ深い

1 さて、イエスは通りすがりに、生まれつき目の見えない人を見かけられた。2 弟子たちがイエスに尋ねた。「ラビ、この人が生まれつき目が見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」3 イエスはお答えになった。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。神の業がこの人に現れるためである。4 わたしたちは、わたしをお遣わしになった方の業を、まだ日のあるうちに行わねばならない。だれも働くことのできない夜が来る。5 わたしは、世にいる間、世の光である。」6 こう言ってから、イエスは地面に唾をし、唾で土をこねてその人の目にお塗りになった。7 そして、「シロアム——『遣わされた者』という意味——の池に行き行って洗いなさい」と言われた。そこで、彼は行って洗い、目が見えるようになって、帰ってきた。8 近所の人々や、彼が物乞いをしていたのを前に見ていた人々が、「これは、座って物乞いをしていた人ではないか」と言った。9 「その人だ」と言う者もいれば、「いや違う。似ているだけだ」と言う者もいた。本人は、「わたしがそのようなのです」と言った。10 そこで人々が、「では、お前の目はどのようにして開いたのか」と言うと、11 彼は答えた。「イエスという方が、土をこねてわたしの目に塗り、『シロアムに行き行って洗いなさい』と言われました。そこで、行って洗ったら、見えるようになったのです。」12 人々が「その人はどこにいるのか」と言うと、彼は「知りません」と言った。

What a friend we have in Jesus  
詞：Joseph Scriven, 1819—1886

WHAT A FRIEND (CONVERSE)  
曲：Charles C. Converse, 1832—1918

い つく し み ふ か い と も な る イ エ ス は  
う れ い も つ み を も ぬ ぐ い さ ら れ る。  
な や み く る し み を か く さ ず の べ て、  
お も に の す べ て を み 手 に ゆ だ ね よ。

(♩=88)

1 いつくしみ深い 友なるイエスは 2 いつくしみ深い 友なるイエスは  
う れ い も つ み を も ぬ ぐ い 去 ら れ る。 わ れ ら の 弱 さ を 共 に 負 わ れ る。  
悩 み 苦 し み を か く さ ず 述 べ て、 嘆 き 悲 し み を ゆ だ ね て 祈 り  
重 荷 の す べ て を み 手 に ゆ だ ね よ。 つ ね に 励 ま し を 受 け る う れ し さ。

3 いつくしみ深い 友なるイエスは  
愛のみ手により 支え、みちびく。  
世の友われらを 捨てさるときも  
祈りに応えて なくさめられる。

(502)

服従  
光のある間に

[1326]

Walk in the light so shalt thou know  
詞: Bernard Barton, 1784-1849

WARWICK  
曲: Samuel Stanley, 1767-1822

1 ひ か - り - の あ る - ま に あ る く -  
2 ひ か - り - の あ る - ま に あ る く -  
3 ひ か - り - の あ る - ま に あ る く -  
4 ひ か - り - の あ る - ま に あ る き -

な - ら - ば - ひ か - り - の 子 た - ち -  
▷ な - ら - ば - 死 の - た - に ゆ く - 日 -  
な - ら - ば - い ば - ら - の み ち - さ -  
▷ な - さ - い - ひ か - り - の み か - み -

は ひ と - つ - と な る - 。  
▷ も お そ - れ - は な い - 。  
え え い - こ う の み ち - 。  
▷ が と も - に - い ま す - 。

(♩=76)

しゅ いの  
○ 主の祈り ○

てん われ ちち  
天にまします我らの父よ、

な  
ねがわくはみ名をあげめさせたまえ。

くに きた  
み国を来らせたまえ。

てん  
みこころの天になるごとく、

ち  
地にもなさせたまえ。

われ にちよう かに きょう あた  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われ つみ もの われ  
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、

われ つみ  
我らの罪をもゆるしたまえ。

われ  
我らをこころみにあわせず、

あく すく いだ  
悪より救い出したまえ。

くに さか  
国とちからと栄えとは

かぎ  
限りなくなんじのものなればなり。

アーメン。

(1880年訳)



(26)

## グロリア、グロリア、グロリア



グロリア グロリア グロリア ちちとみこに  
Glo-ri-a, Glo-ri-a, Glo-ri-a, Pa-tri et Fi-li-o  
(グロリア グロリア グロリア バトリエトフィリオ)



グロリア グロリア グロリア せいなるれいに  
Glo-ri-a, Glo-ri-a, Glo-ri-a, Spi-ri-tu-i San-cto.  
グロリア グロリア グロリア スピリトゥイ サンクト)

グロリア、グロリア、グロリア、<sup>ちち</sup>父と<sup>みこ</sup>み子に、  
グロリア、グロリア、グロリア、<sup>せい</sup>聖なるれいに。

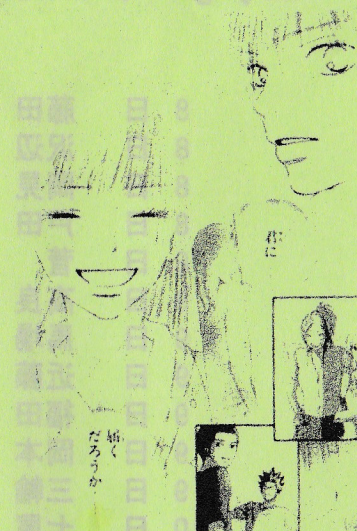
\* 「グロリア」は、「<sup>あざかり</sup>榮光がありますように」という意味。



2月22日はボーイスカウト創始者ベーデン・ポウエルと妻でありガールスカウトのチーフガイドであるオレブ・ベーデン・ポウエル夫妻のお誕生日です。毎年ポウエル夫妻の誕生日に近い日曜日にスカウト運動を覚えてこの霊南坂教会では礼拝を守っています。私たちも、教会の皆様を守られ69年目を歩めることを感謝しています。

【スカウト運動の始まり】スカウト運動(スカウト=斥候)の創始者、ベーデン・ポウエル(B.Pと略称)は、1857年2月22日、イギリスにオックスフォード大学教授で牧師であった父と優しい母の間に生まれました。父親はB.Pが3歳のときに亡くなりましたが、B.Pは多くの兄弟と共に元気に育ちました。B.Pが19歳の時大学受験に失敗、士官学校への道を歩みだす事となりました。イギリスがインド、アフリカへとその力を国外へ向けている時代でした。B.Pもインド、アフリカの戦地へ行き沢山の影響をうけました。特にズール族が独特の方法で情報を集める偵察・斥候術が高く、B.Pの注目するところでした。この頃のイギリス国内の若者たちは、疲弊し墮落した生活をする者が増えており、その様子を悲しんだB.Pは若者のためになる本を出版しようと1907年に20人の少年を集めてブラウンシー島で実験キャンプをしました。そこで、確証を得たB.Pは軍人を辞め、1908年『スカウティング・フォーア・ボーイズ(Scouting for boys)』を出版しました。この本はたちまち少年たちの間に広まり、さらにこの本に書かれていることを基に自主的に社会活動をはじめました。ボーイスカウト運動のはじまりです。この少年たちの運動が、大人を動かし、組織した集まりへと発展しました。1909年9月クリスタルパレスに1万人の少年が集い大会を催しました。この大会のパレードの中にのちのガールスカウトの基となる少女たちも混じっていたのでした。

マンガとキリスト教⑩ 『君に届け』 「恋の中の愛」



物知りのクリスチャンは、「キリストの愛」と「恋愛の愛」は違うと言います。新約聖書の原語であるギリシャ語における「愛」の用法が違うからです。

しかし、一生懸命に恋愛をしている人は(若者であれ、どれほど高齢であれ)、自分の中に純粋な変化を感じることができないのではないのでしょうか。それは、必ずしも、肉の欲や己の思いだけに支配されたものではないはずです。

少女漫画の『君に届け』の主人公爽子は、見た目の暗さから「貞子」と呼ばれ、クラスメイトから恐れられています。しかし実はその内面は超がつくほど純粋な性格で、前向きかつ努力家。そんな爽子が恋をして、自己嫌悪や独占欲、嫉妬などの感情と出会っていきます。登場人物が、それぞれの課題に向き合いながら、恋愛によって<成長>していく様子が爽やかです。

自分を赦して受け止めていくこと。相手の気持ちをちゃんと理解しようと努力すること。何よりも、正直な思いを届ける所から、一つ一つの関係が始まっていくということ。恋愛に限ったことではない、人と人との間にある真っ直ぐな「愛」の姿が丁寧に描かれている漫画です。

## しずけき祈りの

Sweet hour of prayer  
詞 : William Walford, 1772-1850SWEET HOUR  
曲 : William B. Bradbury, 1816-1868

しずけきのりのときはいとたのし。

なやみある世よりわれをよびいだし、

みかみのもとへとすべてのねがいを

たずさえいたりてつぶさにつげしむ。アーメン。

(♩ = 46)

- 1 しずけき<sup>いの</sup>祈りのときはいとたのし。 2 しずけき<sup>いの</sup>祈りのときはいとたのし。  
 なやみある<sup>よ</sup>世よりわれを<sup>よ</sup>呼びいだし、 さまよいいでたるわれを<sup>よ</sup>呼び<sup>かえ</sup>返し、  
 み<sup>かみ</sup>神のもとへとすべての<sup>ねが</sup>願いを あやうき<sup>みち</sup>道よりともない<sup>かえ</sup>帰って、  
 たずさえいたりてつぶさ<sup>つ</sup>に<sup>つ</sup>げしむ。 ころむるものの<sup>わな</sup>罠をのがれしむ。

3 しずけき<sup>いの</sup>祈りのときはいとたのし。

そびゆる<sup>やま</sup>ピスガの山のたかねより  
 ふるさとながめてのほりゆく<sup>ひ</sup>日まで、  
 なぐさめをあたえ、よろこびをみたま。

ヘブ4:16 申34:1-5 詩39:13

マコ1:12-13, 6:46 使1:14